

米沢興讓館高校 SSH 通信

2年探究科 探究研修

インテグリス・ジャパン株式会社鈴木喜代美氏をお招きし、「Globalに活躍するために」と題して、講演をいただきました。

8月5日(水)

グローバルに活躍するために

2年国際探究科 女子

実際にグローバルに活躍されている方にお話をお聞きするという、大変貴重な機会でした。まず、講演の初めに、アメリカの本部などリモートでつないで会議を行っている様子を生で見せていただきました。私の周りでリモート会議をしている人がいないため、新鮮な体験でした。もちろん会議はすべて英語でしたが、必要なのは単純な語彙力や文法力ではなく、コミュニケーション力であることを感じました。

また、世界中の人と働く中でとても大切なことは、日本人の国民性を生かしていくことだというお話をお聞きしました。日本人が持ち合わせる繊細さや忍耐力と、海外の人々の国民性を組み合わせて、上手に活動していきたいと思いました。みるみるグローバル化が進む現代に適応させながら、世界で活躍できる人材になりたいです。



ちょっと立ち止まって

2年理数探究科 男子

私たちは先日行われた探究研修において、三年生の成果発表の動画を視聴しました。SSH全国生徒研究発表会の代表生徒研究発表では、三年生の洗練された研究発表を見て、研究を一からつくりあげることの難しさを知った反面、これを目指して頑張りたいという意欲も生まれました。また、科学の甲子園全国大会の成果発表では、先輩方の多様な視点から物事を捉える力や柔軟な発想力に驚かされました。

その後に行われた二・三年生合同ワークでは探Qラボに向けての企画と準備を行いました。中学生に「探究科」の魅力伝えるという目標の下、先輩方が考案してくださった企画を基に、一人一人が当事者意識を持ちながら、意見を交わすことができたと思います。魅力の伝え方を考える上で、私たち自身も『探究』の意味を今一度考えるきっかけとなりました。これからもより一層身を引き締め、探究活動に臨んでいきたいです。

8月6日(木)

理数探究科が水沢VLBI観測所長・教授 本間 希樹氏の講演会、国際探究科が秋祭りへ向けてのプレゼン動画撮影等フィールドワークを行いました。

世界規模の協力と地道な作業

2年理数探究科 男子

本間さんからブラックホール撮影に成功した背景について貴重な講演を頂きました。

そもそも、ブラックホールを撮影することは非常に難しいことです。これを成し遂げるために本間さんたちは世界中の天文学者と協力して電波望遠鏡をつないで地球サイズの望遠鏡を作り上げました。大きなことをしたいときに、特に天文学の分野では世界規模での協力が不可欠であることを知りました。

ブラックホール周辺の電波を観測した後も解析をして画像にする作業があります。日本チームは、新たに開発した解析方法をテストするのに五万通りもの仮の画像をその方法で解析したそうです。研究には地道な作業を根気強く続けることが必要なのだと感じました。

僕たちはSSHで研究を行っていますが、地道な作業を怠らず、広い範囲で協力することで、少しでも成果を上げられたらと思います。

地域PR動画作成を通して

2年国際探究科 女子

8月6日木曜日に、コロナウイルス流行により中止になった関西研修の代替研修として、米沢の観光PR動画の撮影を行いました。市役所の方や山大的学生さんのご協力を頂き、甲冑や陣羽織、ぼっくい、笠など私たちだけでは準備できないものを用いて撮影をすることができました。私たちの班(国際探求科昔遊び班)は、西城天満公園で活動を行いました。その際に、私を含む三人が甲冑を着せて頂きました。本来の甲冑の五分の一程度の重量で私たちでも走り回れるくらいの重さでした。一生に一度できるかできないかの体験をすることが出来てとても楽しかったです。その後も準備して頂いた輪投げや射的なども使い、時間ギリギリではありましたが無事に撮影を終えることができました。地域とのつながりの強力性、重要性を再確認できた楽しい活動でした。お弁当も美味しかったです。



水沢VLBI観測所長・教授 本間 希樹氏



秋祭りへ向けてのプレゼン動画撮影等



「ブラックホールの謎に迫る～世界初撮影成功への道～」



147

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

